

H28.9.21 平成28年度桑名市介護&障害合同研修会

総合相談支援センターの 活動について

障がい者総合相談支援センターそういん
センター長 中村 弘樹

本日皆さんにお伝えする内容

- 桑名市内の相談支援窓口
- そういんの役割・業務内容
- 登録者状況

桑名市内の相談支援窓口

◇総合相談支援センター・特定相談支援・障害児相談支援

特定相談支援（計画相談）

- 千姫
- つぼみ
- ナーシングホームもも
- 桑名市社協ケアプランセンター
- 相談支援センターかがやき
- 相談支援センターくわのみ
- 夢の風
- 相談支援事業プランゲート
- 障害者総合相談支援センターくわな
- 障がい者総合相談支援センターそういん

計9箇所

障害児相談支援（計画相談）

- 千姫
- つぼみ
- ナーシングホームもも
- 桑名市社協ケアプランセンター
- 相談支援センターくわのみ
- 夢の風
- 相談支援事業プランゲート
- 障害者総合相談支援センターくわな
- 障がい者総合相談支援センターそういん

計8箇所

総合相談支援センター

- 桑名市社協障害者総合相談支援センター
- 障害者総合相談支援センターくわな
- 障がい者総合相談支援センターそういん

計3箇所

上記の事業所等で桑名市内の相談支援を行っている状況
次のスライドよりそういんの説明をさせていただきます

そういんの役割・業務説明

- 平成18年10月(桑名市寿町)
「障がい者総合相談支援センターそういん」
- 平成24年4月(いなべ市役所大安庁舎内)
「いなべ・東員分室」

☆支援対象者: 身体・知的・精神の3障がい
(手帳未所持の方も多く、本人に相談意思があることが重要)

☆対象地域: 桑名市・いなべ市・東員町・木曾岬町
(人口: 221, 083人 ※平成28年7月末現在)



そらいんの役割・業務説明

◇受託事業・指定事業・その他業務

三重県

- 障がい者就業・生活支援事業
- 障がい児等療育相談支援事業
- 精神障がい者地域移行・地域定着支援事業

三重労働局

- 障害者就業・生活支援センター事業

いなべ市・東員町・木曾岬町

- 基幹相談支援事業

指定事業

- 指定特定相談支援事業
- 指定障害児相談支援事業

桑名市

- 相談支援事業

その他

- 障害支援区分認定調査

上記業務を12名のスタッフで運営しています

そういんの役割・業務説明

三重県からの受託事業

○障がい者就業・生活支援事業

⇒働きたい人・働いている人⇔企業の橋渡しを行う事業

企業開拓・マッチング・職場定着支援関係機関との連携で行っている

○障がい児等療育相談支援事業

⇒途切れのない支援を目指してペアレントプログラムの普及啓発や医療的ケア

が必要な方のネットワーク『e-ケアネットそういん』の事務局を担っている

○精神障がい者地域移行・地域定着支援事業

⇒ピアサポーターと協働で、各精神科病院への普及啓発活動や入院患者の

意識改革に向けての活動を行っている

そういんの役割・業務説明

三重労働局からの受託事業

○障害者就業・生活支援センター事業

⇒三重県の就労事業と役割に相違はないが、桑員圏域の専門部会である
就労支援部会：おら・わーくWGの活動を通じて、

☆障害者雇用促進の企業向けセミナー（身体障害者を求める傾向が一部
企業にあるため、求職者が増加している知的・精神の障害者の特性や
能力を理解してもらうよう配慮している）

☆参加メンバーでの企業訪問を行い、新規実習受入の検討やこれから障
がいを持つ方を雇用する際の業務提案・指導方法の検討を行っている

そういんの役割・業務説明

いなべ市・東員町・木曾岬町

○基幹相談支援事業

⇒28年4月より開始。各市町の地域自立支援協議会の運営や圏域の各専門部会の事務局・運営を行っている。

虐待・成年後見の対応や、圏域の人材育成の為の研修会を企画予定。

桑名市

○相談支援事業

⇒上記と変わらない部分がほとんどではあるが、障害福祉サービスを利用していない方、これからサービス利用を検討していく方等の支援を行っている。

そういんの役割・業務説明

指定事業

○指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業

⇒27年10月より開始。4人(全員兼務)体制で実施。

現状は桑員圏域の障害者の方の計画相談を支援を行っている状況。

「地域別・障害種別登録状況内訳」(平成28年8月末現在)

地域	桑名市	いなべ市	東員町	合計
計画作成者数	62名	2名	4名	69名

登録者の状況

「地域別・障害種別登録状況内訳」（平成28年8月末現在）

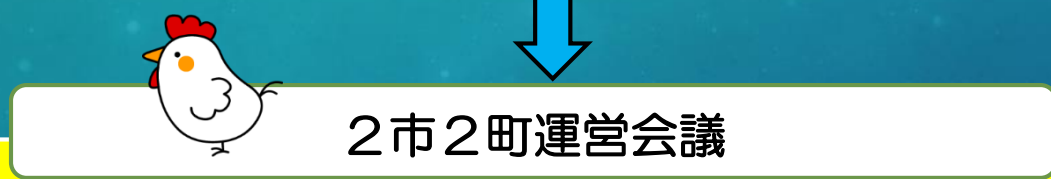
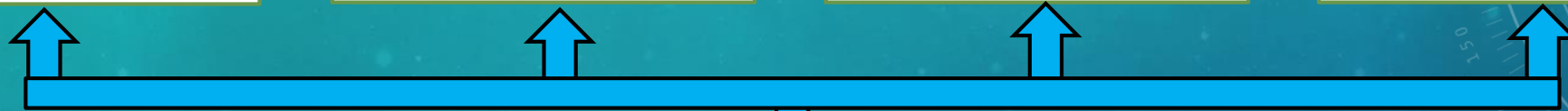
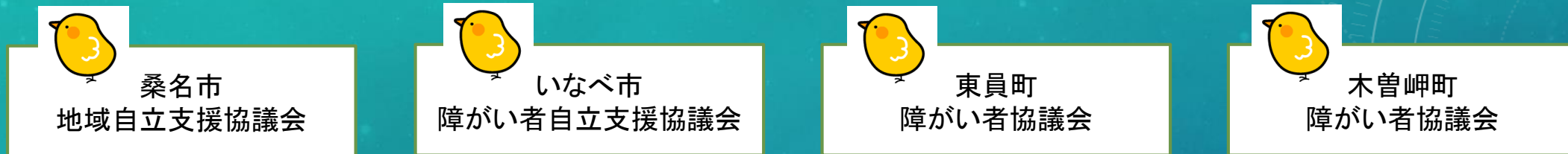
地域／種別	身体	知的	精神	重心	その他	合計
桑名市	53名	262名	238名	20名	25名	598名
いなべ市	24名	107名	81名	6名	10名	228名
東員町	7名	27名	21名	2名	4名	61名
木曾岬町	0名	8名	10名	0名	0名	18名
エリア外	2名	12名	9名	0名	0名	23名
合計	86名	416名	359名	28名	39名	928名

◇総登録者：928名の内、発達障がいの診断を受けられている方：68名

◇新規登録者は直接利用・主治医・ハローワーク・特別支援学校等の紹介や近年では、大学・専門学校・高等学校・包括支援センター等からの紹介が多くなってきている

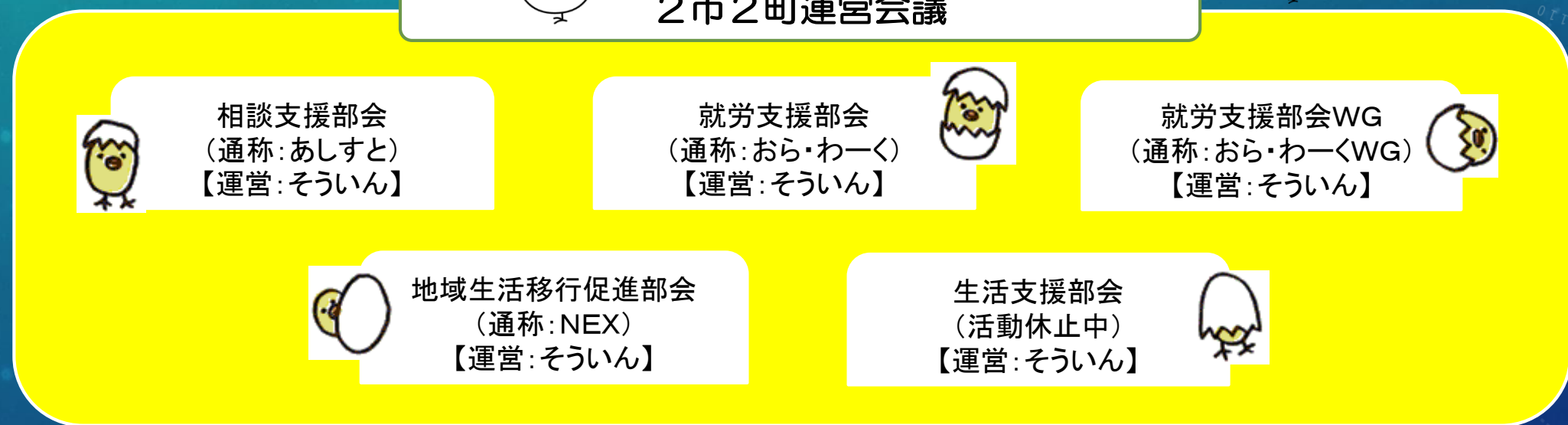
各市町地域自立支援協議会・圏域専門部会 イメージ図

地域自立支援協議会
各市町

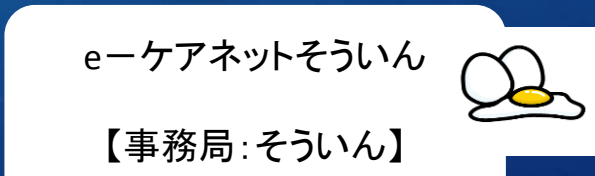


各市町地域自立支援協議会と
圏域2市2町運営会議のイメージ

桑員圏域専門部会



桑員圏域専門部会と
圏域2市2町運営会議のイメージ



そういんの役割・業務説明

圏域の専門部会の状況

○相談支援部会『あしすと』

⇒相談支援専門員が集い、事例検討を行い孤立化を防ぎ質の向上を目指している。

○就労支援部会『おら・わーく』／『おら・わーくWG』

⇒おら・わーく:障害福祉サービス事業所の工賃UP・通所者の一般就労への意欲喚起。

⇒おら・わーくWG:企業開拓、企業向けの普及啓発シンポジウムの企画・開催。

○地域移行促進部会『NEX』

⇒圏域の精神科病院への普及啓発事業をピアサポーターと協働で企画・開催。

○e-ケアネットそういん(専門部会ではありませんが、事務局を運営)

⇒多職種による事例検討・勉強会を行い、地域支援の底上げ・顔のみえる関係作り

そらいんの役割・業務説明

そらいんの役割・業務説明は以上です
省略した項目に関しては配布資料をご覧ください
総合相談支援センターの役割としては・・・

- ☆障害福祉サービス・医療・教育・就労・生活・経済等に悩みをもつ方の**個別のケース支援**を行い
 - ☆各市町の地域自立支援協議会・桑員圏域の専門部会の運営・人材育成の研修会等の企画等**地域への支援**を行う
- 上記2点がそらいんのおおまかな業務です

ご清聴ありがとうございました